

2022年1月期 4月度 月次業績動向(2021年3月21日～2021年4月20日)

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: IR担当 飛田留美子

TEL:03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

4月度(単月)	前期:2021年1月期(注)	当期:2022年1月期	前年同月比
乳児・知育玩具カテゴリー	85,724	170,384	198.8%
女児玩具カテゴリー	16,557	27,746	167.6%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	52,456	85,442	162.9%
育児・家具カテゴリー、その他	4,864	18,393	378.1%
海外販売	129,637	86,326	66.6%
合計	289,238	388,290	134.2%

2~4月度(累積)	前期:2021年1月期(注)	当期:2022年1月期	前年同期間比
乳児・知育玩具カテゴリー	250,611	309,866	123.6%
女児玩具カテゴリー	75,482	62,233	82.4%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	125,089	174,476	139.5%
育児・家具カテゴリー、その他	15,992	27,113	169.5%
海外販売	335,017	179,448	53.6%
合計	802,191	753,135	93.9%

注)当第1四半期決算より非連結へ移行しましたため、前年同期間の数値につきましては個別(単体)業績を参考値として記載しております。

◆4月度新発売およびリニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税込)
乳児・知育玩具	ピタゴラスシリーズ「ピタゴラスBASIC 知育いっぱいボールコースター」	¥3,278
	同「ピタゴラスBASIC 知育いっぱいボールコースターDX」	¥16,500
	お米シリーズ「お米のなめなめスプーン」	¥1,650
	同「お米のはじめての食育おもちゃセットいろどり」	¥4,290
	同「お米のつきはじめてセット白米色」	¥9,900
女児玩具	「マシュマロぽぽちゃん ひつじさんスタイつき」	¥3,608
	ねじハビシリーズ「ねじハビメガDIYセット」	¥6,050
屋内遊具・乗り物	「キックル」2色(フレンチブルー・メタリックレッド)	各オープン価格

◆当月度概況

当4月度は、前年同月度では新型コロナ感染症拡大により店舗休業、新商品の発売遅延や商品入荷遅延等が生じたことに対し、当期4月度はGW商戦向けの流通への積込みや新商品発売が、前々期までと同様に例年通り実施できたことにより、国内販売が大きく売上を伸ばし、全体売上に寄与しました。しかし、2年目のコロナ禍となり、国内においては消費者トレンドが向上している様子は見受けられず、単月では出荷のタイミングが売上を左右している傾向にあります。

海外販売では、消費者トレンドそのものは上昇傾向にあります。主に米国向け「Magna-Tiles」において外航コンテナ不足による出荷遅れが当月度海外販売の売上に影響しましたが、当社出荷においては、6月度以降に順次解消していくと見ております。

結果、当4月度国内・海外総合の売上高は、3億88百万円 前年同月比34.2%増(参考値)となりました。

当月度は国内販売において定番シリーズに遊びの幅を広げる新商品が加わりました。

乳児・知育玩具カテゴリーにおいては、想像力を育むピタゴラスシリーズに1歳台のお子様が好き「ボール落とし」の知育性をプラスした新商品『ピタゴラスBASIC 知育いっぱいボールコースター』2種(スタンダード3,278円、DX16,500円)を発売いたしました。また、SDGsの観点でも注目を集める「純国産お米のおもちゃシリーズ」では、離乳食準備に役立つスプーン型のなめかみ入りの『はじめての食育おもちゃセット』(4,290円)などが加わりました。

また、女児玩具カテゴリーでは、本物そっくりの電動ドライバーとデコレーション用ペイントローラーがセットで「ハウスDIY」がステップアップ式で楽しめる『メガDIYセット』(6,050円)を発売、屋内遊具乗り物カテゴリーでは、足けりバイク・キックスケーター・自転車と 成長に合わせて3つの使い方が可能な新自転車『キックル』(オープン価格)が発売となり、発売前からメディアで紹介されるなど、話題を集めています。

なお、2022年1月期第1四半期業績の詳細につきましては、本日開示の「2022年1月期 第1四半期決算短信(非連結)」をご参照下さい。

(ご参考)

第2四半期業績予想(2021年6月3日公表)

2022年1月期第2四半期(2021年2月度～2021年7月度)業績予想

(単位:百万円)

	2022年1月期第2四半期累計期間業績 予想(個別)
売上高	1,894
営業利益	50
経常利益	48
四半期純利益	33

注)当第1四半期決算より非連結へ移行し、前年第2四半期は財務諸表(個別)を作成しておりませんため、累計期間業績との対比はいたしていません。